

令和6年度 自己評価結果公表シート

マミーベア保育室うえだ

1. 保育園の保育目標

一人ひとりの生活リズムが安定し、安全で清潔な環境で心地よく過ごせるようにする。

2. 本年度取り組む重点目標

保育内容	① 主体性を大切にする保育
	② 子どもたちが自ら遊びを選ぶことができる環境を作る。
	③ 食育を通して食べることを楽しむ。

3. 重点目標達成に向けての具体的な計画

保育内容	① ありのままの姿を丁寧に受けとめ、次の意欲や自信へとつなげられるような関わり方や言葉かけを意識する。
	② 子どもたちの興味・関心をよく観察し、活動に取り入れていく。また、自由遊びでは好きな玩具を選んで自ら取り出して好きな遊びができるような環境を作る。
	③ 園庭で夏野菜を育てたり、お店屋さんごっこで「やおやさん」をするなど様々な野菜に興味を持てるような経験を重ねていく。また、「食べてみよう」と思えるような言葉かけの工夫をし、実践していく。

4. 重点目標の達成及び取組状況

A: 十分達成されている B: 達成されている C: 取り組まれているが、成果が十分でない

D: 取り組まれていない

評価項目	結果	理由
①	A	職員間で子ども一人ひとりの性格や発達状況を共有し、それぞれに合った肯定的な言葉かけや関わりを大切にして保育することができた。
②	B	絵本で見たり、会話の中で子どもたちが興味を持ったこと(氷作りや季節探しなど)を積極的に活動に取り入れたり、2歳児の遠足では部屋に動物園の地図を貼り、見たい動物のアンケートをとるなど、やりたいことを子どもたちと一緒に決め楽しむことができた。自由遊びではお絵描きコーナーなどをもう少し充実させたかった。

③	A	野菜が苦手な子が多かったが、一人ひとりに合った言葉かけや関わり方を工夫したことで子どもたちの「食べてみようかな」という気持ちを引き出し、少しずつ食べられる食材が増えていった。食べられた喜びを味わい、自信につなげることができたと思う。前向きな言葉かけを心掛けたため、いつも楽しい雰囲気の中で食事をすることができた。
---	---	--

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 組 方 法
保護者とのより良い関係作り	・登降園の際には笑顔で挨拶をし、子どもの楽しそうにしていることや、頑張ったこと、成長の様子など、小さなコミュニケーションを多くとっていく。 ・園での活動の様子を写真などで掲示し、子どもの成長を保護者と共有することで育児のサポートにつなげていく。
職員の連携	・子どもの様子や保護者の困りごとなど、どんな些細なことも職員間で情報共有し保育にあたる。 ・互いを尊重し、ポジティブなフィードバックや日常的に感謝の気持ちを気持ちを伝えるなど、子どもたちの手本となるようなコミュニケーションを心がける。

6. 園長総評

少ない人数の中での保育となるが、より細やかな保育が行われたと思う。子どもたちの興味のあるものを保育に取り入れることで、楽しく過ごせ、それを保護者に伝えていくことができた。今後、取り組む課題として、「保護者とのより良い関係づくり」を挙げた。今までも良い関係が築かれていると思うが、また違った角度からも保護者にアプローチしていけるよう、考えていきたいと思う。もう一つの課題の「職員の連携」は、具体的な取り組み方法にもあるように、些細なことでも職員で情報共有し、より良い保育に繋げていくようにしていきたい。また、自園だけではなく、他園との連携も大切にしていきたい。